

# 8th Women's Asia Cup

日付	2013年10月8日 15:00~16:30		
場所	中国/天津	天候	晴れ
試合	第2戦	通算結果	日本 1勝1分

Country		RESULT	Country
日本	Full Time	1 - 1	中国
JAPAN	Half Time	1 - 0	CHINA

Start	No.	Name	Card
✓	1	大家 涼子(GK)	
20	2	錦織 えみ	
✓	3	坂井 志帆	
✓	4	小野真由美	
✓	5	大田 昭子	
13	6	永井 葉月	
✓	7	中川未由希(C)	
10	9	三橋 亜記	
✓	10	新井 麻月	
✓	12	西村 綾加	
10	14	植田 彩	
✓	15	永井 友理	
✓	17	大塚 志穂	
7	19	眞鍋 敬子	
✓	20	及川 葉	
✓	22	柴田 あかね	
監督	柳 承辰		
UMPIRE	Tang Shi Hian (HKG)		

Start	No.	Name	Card
✓	1	JIAO YE (GK)	
✓	2	MENGYU WANG	
✓	3	WEILIN MAO (C)	
✓	7	QIUXIA CUI	
✓	8	MENGRONG WU	G9
15	9	XUE LIANG	
23	10	LINA LIU	
✓	11	JIAQI LI	
28	12	NA WANG	
✓	15	WEIJIA HAO	
16	16	LILI YAO	
20	19	XIAOXUE ZHANG	
✓	20	XIAO SUN	
✓	23	JIAOJIAO DE	G48
✓	28	MEIYU LIANG	
✓	29	YANG PENG	G15
監督	WENG HAIQI		
UMPIRE	Melanie Oakden (NZL)		

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	20	三橋 亜記	FG	1-0
CHN	63	YANG PENG	FG	1-1

Country	Min	Name	Action	Score

東アジア大会の2戦目は、世界ランキング7位の中国との対戦である。

(前半)  
 中国のセンターパスにより試合は開始された。日本は序盤からハイプレスをしかけ、相手陣地に攻め込む。最初のチャンスは6分、23Mセンターでボールを受けた永井(友)が左にドリブルしながらサークルエントリーし、リバースヒットを放つ。しかし、キーパーのセーブにより得点ならず。待望の1点目は、20分、左サイドで西村と新井がペアーパスで突破し、リードした大塚に繋げた。サークルエントリーし、ベースラインで上手く相手をかわしながらシュート、そのリバウンドボールを三橋がブッシュシュートで決め先制した。22分、25分にはPCを獲得するが、相手DFの体を張った守備により、得点には至らない。前半の終了間際には、中国に攻め込まれたものの、日本は低い姿勢とブロックタックルで相手に得点を許さない。そのまま1-0で前半を折り返した。

(後半)  
 後半も前半同様、勢いに乗りたい日本だが、中国もペースをつかんだのか、なかなか攻撃チャンスを作ることができない。逆に49分、中国チームのカウンターからサークルエントリーされ、リバースヒットを打たれるが、GK大家が落ち着いてセーブした。その5分後、左サイドから相手にドリブル突破を許し、サークル外だったが、日本の反則でPCを取られてしまう。相手のストップミスにより、得点には至らなかった。反撃に出る日本は57分、及川からのロングボールをサークル内で受けた新井が相手の反則を取り、PCを取得。小野のヒットシュートは相手DFに当たり、そのリバウンドも惜しくも決めることができない。両者の激しい攻防が続く中、63分、自陣のアウトレットからのロングボールをインターセプトされ、センターからライトサイドにドリブル突破をされる。ゴール前に通されたボールをクリアしたが、相手に取られてしまい、押し込まれ失点となった。最後まで一進一退の攻撃が続いたが、1-1の同点のまま試合は終了した。

	日本	3	シュート数	3		中国
		6	PC数	1		